

を圖らんとするも、前途に要する資本を得るの手段なし。是を以て農工に従事する者は狡猾なる外商の爲め、安價に買占められ、商に従事する者も、亦外商に高利を拂へば、即ち手先に使はるゝに同じ要するに新疆人は、資本豊富なる外商に依りて其の利益を吸収せられつゝ在るなり。

第四釐金  
税

其の第四の原因としては、釐金税の賦課に在ること前既に述べたるが如し。

第五通信  
の不完全

第五の原因は、驛傳電信の不規律、不完全に在りとす。傳驛と稱するも、實は官用のみに限られ、一般人民の使用を許さず。電信も亦技手の拙劣なる爲め到達時間の遅緩甚しく且つ電柱の植立、電線架設の宜しからざる爲め、時々故障を生じ、不通と爲ること珍らしからず。斯る機關に依りて、如何ぞ機敏を重んずる商業貿易を發揮し得んや。

救濟の方  
法

是に於てか、新疆の商業貿易を振作せんには、先づ道路の改修、鐵道の新築、銀行の設立、釐金税の廢止を斷行し、又郵便制度の開設、電信の改造を第一着に計らざるべからざることを素より論を俟たざるなり。然る上、輸出入の平衡を保つべく留意し以て露商の手に歸したる商權を恢復せざるべからず。就中清國爲政者が最初に